



Title	「アジア研究会」から「アジア太平洋研究会」へ： 名称変更のお知らせ
Author(s)	赤木, 攻
Citation	大阪外国語大学アジア太平洋論叢. 1996, 6, p. 1-2
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/99718
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

「アジア研究会」から「アジア太平洋研究会」へ —名称変更のお知らせ—

大阪外国語大学アジア太平洋研究会・会長
赤木攻

私たち「アジア研究会」は、1996（平成8）年から名称を変更し「アジア太平洋研究会」（英語名：Kansai Institute of Asia-Pacific Studies (KIAPS)）とすることにした。それにより、1991（平成3）年以来刊行してきた『アジア学論叢』（創刊号～第5号）も、お手元の今号から『アジア太平洋論叢』（第6号～）と変更し、新たなスタートを切ることにする。

その変更の最大の理由は、ここ数年の地球規模での大きな変動にある。冷戦構造の崩壊を契機とするこの変動は、アジアとアジアをとりまく環境をも大きく変えた。あの「停滞した」アジアは今や世界経済の牽引者として注目を浴び始めたし、この地域では環日本海経済圏など様々な地域構想が打ち出され始めている。その中で、おそらくは最も未来性と希望を備え、最も広い地域を対象としているのは「アジア太平洋圏」であろう。「外国学=Foreign Studies」を使命とする大阪外国語大学では、いかなる研究教育活動に取り組もうとも、こうした新しい傾向を常に意識しておくことが重要となってきている。とりわけ、当会が力を入れた『1940年代アジア総合年表』（大阪外国語大学アジア研究会編、1995年）の編集作業段階で私たちはそのことを強く意識した。そうした意識の延長線上に今回の名称変更があるといえよう。

これまで「緩やかなネットワーク」として活動してきた当会も、名称変更と平行して、研究組織としての形をいくぶんか整え、さらなる発展をめざすこととした。つまり、編集担当や研究会運営担当など、分担制の明確化である。また、今後しばらくの努力目標として、開かれた体制づくりを考えている。国内外の研究者や研究機関とのネットワークづくりと言い換えてよい。たとえば、編集部門には海外の研究者も含めた学外者を顧問などにお願いするつもりである。また、

幸いなことに、私たちの大学でもLANが完成し、外との情報交換がきわめて容易になった。それを利用しての現在進行中のうれしい計画を一つだけ報告しておかねばならない。それは、私たちの名称変更を象徴するかのように、今年から全米最大の人文・社会情報ネットワークで定評のある「H-Net, Humanities On Line」（本部、ミシガン州立大学）との協力連携関係が成立したことである。おそらくは、今後の活動に多大な利益をもたらすに違いない。

思えば、1974（昭和49）年5月に上本町校舎の片隅でアジアを対象とする研究者の小さな集いとして産声をあげた「アジア研究懇話会」が、4年後の1978（昭和53）年に「アジア研究会」と改装し、さらに今回「アジア太平洋研究会」と看板を変えたことになる。私たちは新しい看板にふさわしく、関西を拠点にアジア太平洋という広大な地域を視野に入れた研究と教育のネットワークづくりに邁進するつもりである。大方のさらなるご協力をお願いする次第である。

Announcement of New names of the Institute and its Journal

President of Kansai Institute of Asia-Pacific Studies, AKAGI Osamu

We change the name of our research Institution from the Association of Asian Studies to Kansai Institute of Asia-Pacific Studies (KIAPS) in order to expand our research areas into the newly emerging 'Asia-Pacific' region, or the Pacific-Rim in April 1996. The name of our Journal is also changed from *Bulletin of Asian Studies* to *Bulletin of Asia-Pacific Studies, Osaka University of Foreign Studies*.

Bulletin of Asia-Pacific Studies, Osaka University of Foreign Studies is published annually. Researchers of various disciplines such as history, politics, economics, culture and international relations of the Asia-Pacific region are welcome to submit manuscripts to be published in this Journal.

Articles appearing in this Journal are abstracted and indexed in *HISTORICAL ABSTRACTS* and *AMERICA: HISTORY AND LIFE*.